

## 使用済み携帯電話のリサイクル推進

### KDDI

〒102-8460 東京都千代田区飯田橋 3-10-10 ガーデンエアタワー

☎03-6678-0720 [http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/csr/environment/pdf/2015\\_env\\_04.pdf](http://media3.kddi.com/extlib/files/corporate/csr/environment/pdf/2015_env_04.pdf)

循環型社会の実現のため、お客さまが不要となった使用済み携帯電話を販売店である au ショップで無償で回収している。回収した携帯電話は、KDDI 指定のリサイクル工場で作業で分解し、各素材に分けられリサイクルされる。手分解を行なうリサイクル工程の一部は、KDDI におけるダイバーシティ施策の一環として、障がいのある方の雇用を促進するために設立された特例子会社である KDDI チャレンジドで実施している。



## 次世代地中熱システム「GBEC システム」の開発と事業展開

### ジーベックシステム

〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合一丁目11番15号 (埼玉本店)

☎048-851-2655 <http://www.g-bec.net/>

ジーベックシステム(株)では、共同出資会社の(株)アグリクラスターが開発した高効率な地中熱源ヒートクラスターを中心とした地中熱源「GBEC」(地中熱利用の一次側)と、ジーベックシステム(株)の推奨する「ヒートポンプ」(地中熱利用の二次側の一部)を主体とする「地中熱源冷暖房システム」を開発。それに関わる設計方法・保証制度・営業手法・施工技術・知的財産権など地中熱源冷暖房設備の販売・工事事業を展開しています。



## 木質加熱アスファルト舗装の普及による低炭素社会への取組

### 田中建材

〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津 1677 番地 14  
☎0740-22-0217 <http://www.tanakakenzai.co.jp>

建設廃木材や間伐材の廃木質をチップ化後アスファルトと加熱混合した舗装材です。主に公園・ジョギングコース・サイクリングロード等の歩道や一部駐車場を含む建築物の外構に活用しています。木質の優れた断熱特性を活用したヒートアイランド対策並びに CO2 の歩道への固定化による地球温暖化対策にも有効であると共に、適度な弾力性能による膝関節への負担を軽減した歩行感覚が実感でき環境と人との関わりを大切にしています。



## 売り手よし、買い手よし、世間よし！ワンtoワンのリサイクル

### 岩井化成

〒306-0605 茨城県坂東市馬立南台 1263-2  
☎0297-35-1879 <http://www.iwaikasei.co.jp/>

ポリエチレンのリサイクルを多種企業から集めてくる場合、混合物を仕分けし、風力・重力・破碎機を通して分別リサイクルを行っています。人手とともに機械を回すなど、CO2 排出過多の事業となります。弊社では、地域の企業や行政に呼びかけを行い、1 社ごとに同じものを回収、その素材で、再生可能な製品を製造し、提供企業に戻していく「ワン to ワン」の低炭素リサイクルを提案します。



## 缶詰工場から排出されるシロップ廃液を利用したバイオマス発電

### 山梨罐詰、静岡県工業技術研究所

〒424-0204 静岡県静岡市清水区興津中町974番地  
☎054-369-1101 <http://www.yamanashi-kanzume.co.jp>

本取組では、カップゼリーの製造過程で発生するシロップ廃液を利用した小型メタンプラントを弊社敷地内に建設し、平成21年度より現在に至るまで稼働しています。メタンプラントでは、シロップ廃液は嫌氣的に微生物分解され、最後に電力と熱に変わります。また、排水処理場で発生する余剰汚泥量も削減されます。即ち、本取組は、シロップ廃液をエネルギーに変え、余剰汚泥の発生量を削減することで、CO2削減に寄与します。



## 焼酎粕を活用した環境負荷低減と資源循環による価値創造

### 三和酒類

〒879-0495 大分県宇佐市山本2231-1  
☎0978-33-0066 <http://www.iichiko.co.jp/comp/>

環境負荷の低減と焼酎醸造副産物である焼酎粕をはじめとする。資源の有効活用により人と自然との共生を図る活動。



## サンデンフォレストでの自然環境の創造的保全と地域連携

### サンデンファシリティ ECOSグループ

〒371-0201 群馬県前橋市粕川町中之沢7番地  
☎027-285-3225 <http://www.sandenforest.com/>

「環境と産業の矛盾なき共存」というコンセプトのもと赤城山南麓で大規模な「近自然工法」を取り入れた事業用地造成を行い2002年に開設した「サンデンフォレスト・赤城事業所」。この地で、地元赤城にふさわしい生物多様性の回復・保全をモニタリング調査を通じて科学的に実現するために特定外来種の駆除や森林の保護・育成、豊かな自然環境を活用した環境教育の実践、NPOを通じて地域連携を積極的に実施している。



## 地球温暖化防止活動 ～くるまのエコ、ハード・ソフトの両面作戦～

### セコム

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-5-1  
☎03-5775-8518 <http://www.secom.co.jp/corporate/csr/report/>

「環境基本理念」で、あらゆる事業活動において地球環境保全に配慮した行動をとることを宣言し、様々な環境保全活動を行っています。主力のセキュリティ事業ではCO2排出要因の約半分を車両燃料が占めることから、2008年より、1)ハード面 ①環境対策車の導入、②環境に配慮した最適な車両の選定 2)ソフト面 ③エコ安全ドライブ、④社員啓発活動の両面から車両に因るCO2排出量の削減に取り組んでいます。



## 三菱地所グループ施設でEV・PHV用充電器導入

### 三菱地所、日本電気

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1

☎03-3287-5780 三菱地所) <http://www.mec.co.jp/> 日本電気) <http://jpn.nec.com/>

三菱地所(株)と日本電気(株)(NEC)は、NECが開発したEV・PHV用普通充電器を設置し、三菱地所が購入する風力発電による自然エネルギーを活用したカーボンフリーの有料充電サービスの提供を開始します。本サービスではグリーン電力証書を活用し、風力発電による自然エネルギーを利用することで、EV・PHV走行時だけでなく充電用電力発電の際の、CO2排出量もゼロに抑え、低炭素型社会の形成に貢献して参ります。



## 小中学生への環境・化学教育、及び従業員によるCO2削減の取組

### 昭和電工 川崎事業所

〒210-0867 神奈川県川崎市川崎区扇町5-1

☎044-322-6813 <http://www.sdk.co.jp>

2003年より使用済みプラスチックのアンモニア原料化事業を行なっていますが、小中学校、あるいは公共施設へ出張しての出前授業や、弊社工場見学時(主に夏休み中)のプラスチック分別体験・化学実験教室を通じたお子さんへの環境・化学教育の取組みを継続して行なっています。

また、アルミ缶リサイクル活動(目標:参加率100%)やCO2ダイエット活動(メニューの中から項目を従業員が選択)も継続実施しています。

